

関東経済産業局
令和6年度地域支援機関向け知財活用実践定着プログラム

企業様のご参加イメージ
について

本事業の第一の目的は、支援機関職員の対話のスキルアップです。
企業様の理解度や支援の幅をより広げ、企業様との対話をより実のあるものへ。

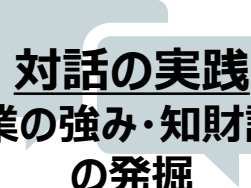
支援対象：金融機関職員、
商工会・商工会議所の経営指導員 等



セミナー・ワーク ショップ

知財リテラシー・対話の
手法の獲得

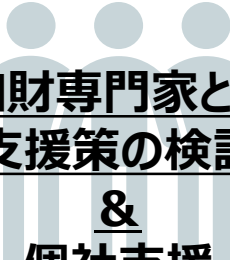
STEP 1



対話の実践

企業の強み・知財課題
の発掘

STEP 2



知財専門家との 支援策の検討

&
個社支援

STEP 3

企業様にお付き合いいただく部分

企業様のメリット



自社の強みを可視化します。
実は気づいていない「お客様
に選ばれる理由」があるかも
しれません。



可視化した「自社の強み」を
さらに磨き上げ、新たなイノ
ベーション・価値創造につな
げます。



企業様のニーズに合わせて、
適切な専門家を紹介・ご支
援させていただきます。

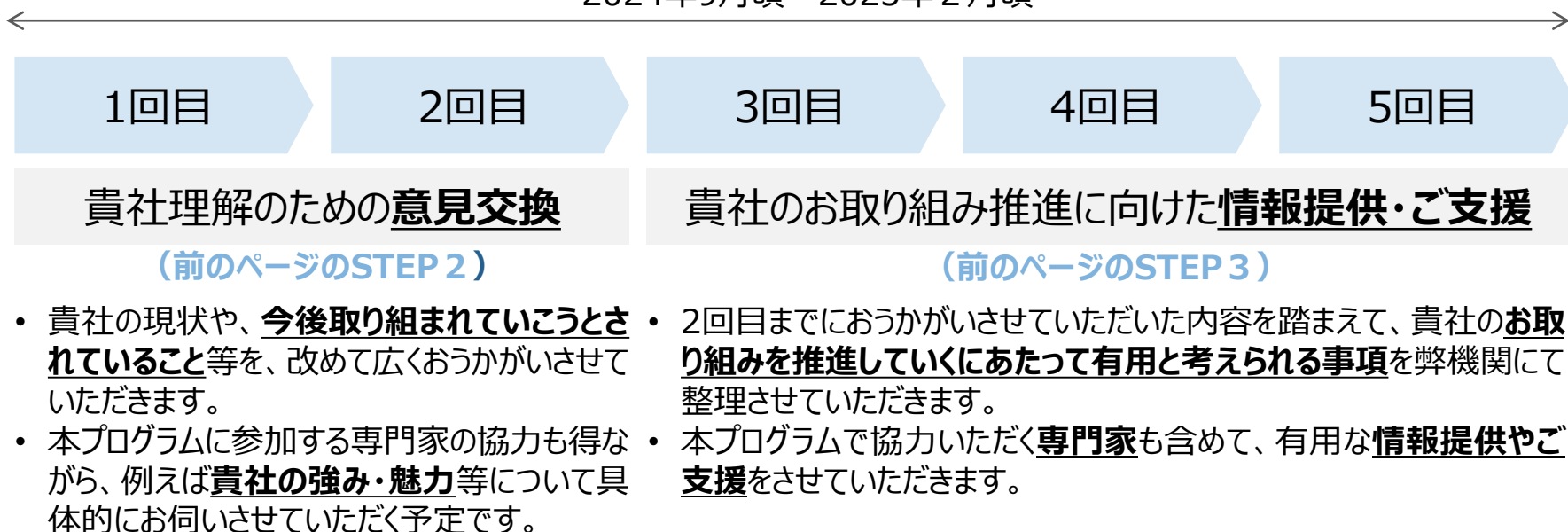
概要

関東経済産業局「地域支援機関向け知財活用実践定着プログラム」

- 上記プログラムに採択された支援機関が、**「知的財産」の観点も含めた意見交換・ご支援**をさせていただく事業です。
- ご支援に際しては、弊機関だけでなく、**専門家等によるアドバイスも提供**させていただきます。（ご参加無料）

実施イメージ

2024年9月頃～2025年2月頃



※意見交換3回、情報提供・ご支援が2回となるケースもございます。

※現時点での知的財産に関するお取組経験は全く問いません。むしろ、本プログラムを通じてご関心を持っていただけますと幸いです。

※各回1～2時間程度です。弊機関に加えて、専門家、関東経済産業局も同席予定です。

※2月に、本プログラムの報告会を開催予定です。こちらへのご出席をお願いさせていただく予定です。

※本プログラムで実施した内容を、事例集としてまとめる予定です。内容のご確認だけ、お願いさせていただく可能性がございます。